

事業番号	05 05 01	事務改善シート（25年度実施事業分）		■予算要求	□予算案	□点検
事業名	自然公園管理事業費			担当課	部局	環境部
					課・室	自然保護課
総合5か年計画	プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト(一部)		E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 ◆自然環境の保全		実施期間	S59	～

1 事業の概要

目指す姿	自然公園の優れた風致景観を維持し後世に伝えるとともに、多くの県民が自然保護意識を高めながら、自然と触れ合うことによる安らぎや感動を得る。		
現状	○自然保護の普及啓発の拠点となる自然保護センターの維持管理 ○自然保護センターの老朽化及び古い建築基準による耐震強度の不足 ○優れた自然環境や風致景観をもつ自然公園を維持するための許認可事務 ○自然と触れ合うための機会の提供		
県が関与する理由	■法令等義務 ■内部管理 ■県でなければ実施不可 ■民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他()	【左記の説明、根拠法令等】 自然公園法、県立自然公園条例	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)			
	自然保護センターの来館者数:82千人(前年実績を基に算出) 長期的な減少傾向に歯止めをかけ、信州高原リゾートのゲート機能として、自然保護の啓発やボランティア活動・エコツアーの拠点として利用促進を図り、将来的に100千人程度を目指します。 <参考> 静岡 森林公園ビジターセンター 81,265人、新潟 妙高高原ビジターセンター 86,198人			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初) / H25 (要求) / H25 (予算案)
	信州高原リゾートのゲート機能強化事業	委託直接	・霧ヶ峰自然保護センターの耐震診断、耐震設計 ・県下4か所の自然保護センターの管理、運営、委託経費 ・自然保護センターの緊急修繕(乗鞍、美ヶ原)	12,829 / 13,942
	国定公園自然環境保全対策事業	直接	・国定公園に公園管理員を配置し、美ヶ原周辺における植生被害対策などを行う。	3,584 / 441
	自然保護レンジャー	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアにかかる保険料等	427 / 228
美ヶ原台上施設管理	直接委託	美ヶ原管理小屋借地料、給水施設管理委託	220 / 259	
各種負担金	負担金	上高地自動車利用適正化協議会等に対する負担金	3,060 / 2,750	
事務経費(経常)	直接	電話代、コピー代等	1,102 / 1,114	
		合計	21,222 / 18,734 / 0	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	26,861	28,646	21,222	18,734	
	補正予算		1,037			
	合計(A)	26,861	29,683	21,222	18,734	0
	国庫支出金					
	県債					
	その他(繰入金)	13,592	15,401	4,034	248	
	一般財源	13,269	14,282	17,188	18,486	0
	決算額(B)	26,658	28,291			
概算職員数(人)	3.70	3.70	3.70	3.70		
概算人件費	30,773	30,555	30,555	30,555	0	
概算事業費(B(A)+C)	57,431	58,846	51,777	49,289	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
自然保護センター来館者数	81千人	82千人			

要求からの主な変更点	
------------	--